

社会資本総合整備計画

ともちくまちかんきょうせいびけいかく
鞆地区街なみ環境整備計画

(第2回変更)

ひろしまけん ふくやまし
広島県 福山市

2019年(平成31年)1月

社会資本総合整備計画

2019年（平成31年）1月15日

計画の名称	轄地区街なみ環境整備計画							重点配分対象の該当									
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）			交付対象	広島県福山市												
計画の目標	伝統的な街なみと歴史的風致を残しながら、安全で快適な生活環境を整備するとともに、地域の憩いと交流の場を創出する。																
計画の成果目標（定量的指標）	・居住人口の減少率を低下させ住みよいまちづくりを目指す。																
定量的指標の定義及び算定式	前年度の居住人口の減少率を低下させる。 （減少率）＝（1－（当該年度居住人口÷前年度居住人口））×100					定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H29当初） 前年度比 -3.0%		中間目標値（H31末） 前年度比 -1.0%	備考								
全体事業費	合計（A+B+C+D）	780百万円	A	777百万円	B	0百万円	C	3百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0.4%					
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33				
A-1	住宅	一般	福山市	直接	福山市	轄地区街なみ環境整備事業	町並み保存拠点施設整備，防災広場整備，防火水槽整備，案内看板等	福山市						777	1.3		
									合計					777			
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33				
									合計								
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考		
									H29	H30	H31	H32	H33				
C-1	住宅	一般	福山市	直接	福山市	轄地区街なみ環境整備事業	防災広場整備	福山市						1			
C-2	住宅	一般	福山市	間接	福山市	轄地区街なみ環境整備事業	消火栓ホース格納庫	福山市						2			
									合計					3			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
C-1	町並み保存と防災機能確保を両立する。																
C-2	消防車の進入が困難な場所に設置することで伝統的な町並みと、安全で快適な生活環境が整備できる。																
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考		
									H26	H27	H28	H29	H30				
									合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

交付金の執行状況

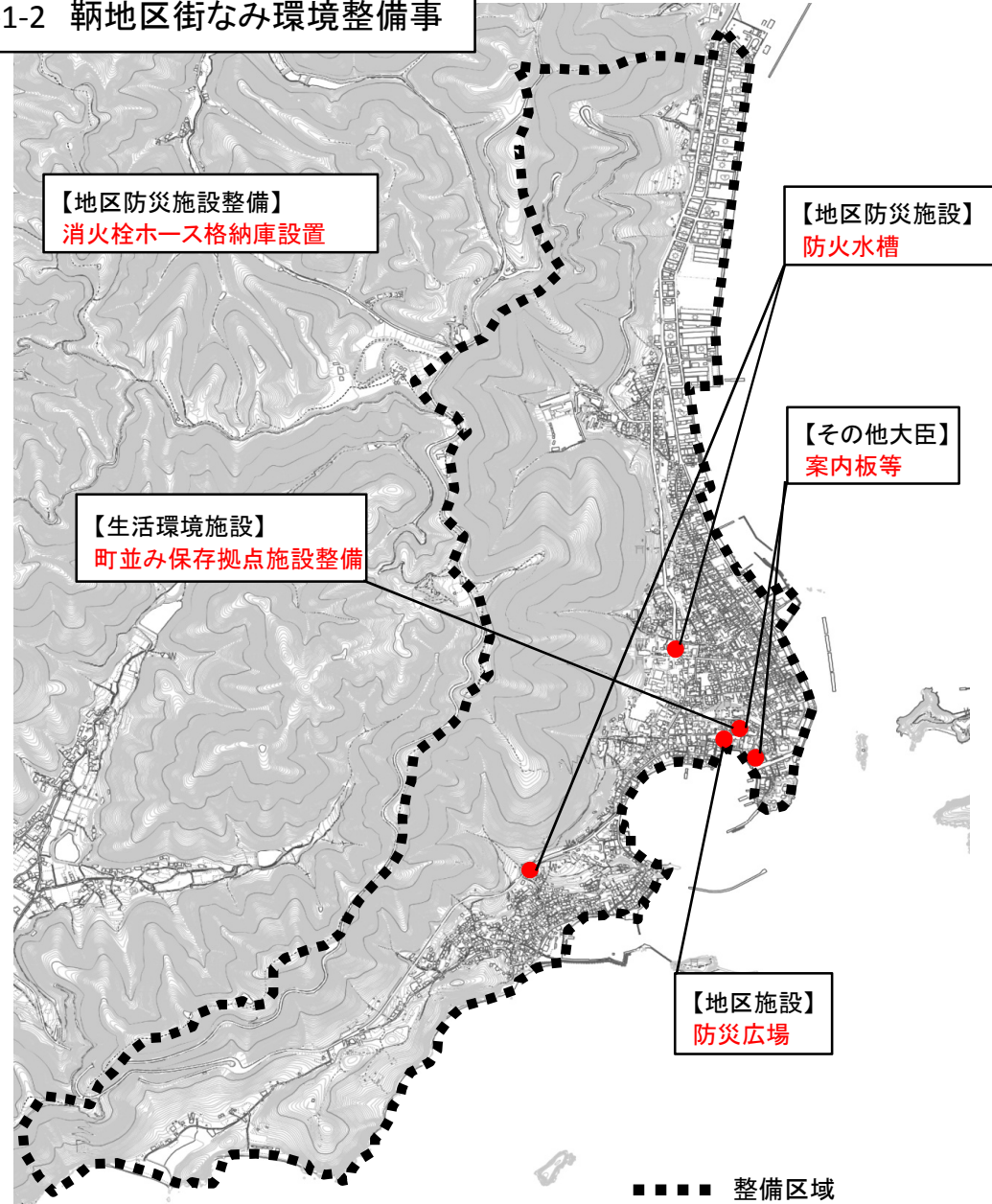
(単位:百万円)

	H29	H30	H31	H32	H33
配分額 (a)	4	7			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	4	7			
前年度からの繰越額 (d)	0	4			
支払済額 (e)	0	10			
翌年度繰越額 (f)	4	0			
うち未契約繰越額 (g)	4	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	1			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	100.0%	9.1%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	協議に不測の日 数を要したため	—			

(参考様式2) 参考図面

計画の名称	鞆地区街なみ環境整備計画	交付対象	福山市
計画の期間	平成29年度 ~ 平成33年度 (5年間)		

A-1,C-1-2 鞆地区街なみ環境整備事



街なみ環境整備方針説明書

都道府県名	広島県	市町村名	福山市	区域名	鞆地区
区域現況	区域の概況	<p>鞆地区は江戸時代から明治にかけて、瀬戸内海の要港として発展し、船問屋を中心に商業都市として繁栄した。その隆盛を物語る伝統的な町家や浜蔵が、現在でもなお多く残っている。特に南部の西町を中心とした地域には江戸・明治期の建物が集中し、その街なみは雁木、常夜燈、波止等の港湾施設や瀬戸内の自然美と調和して、全国有数の歴史的景観をとどめている。</p> <p>近年、老朽化に伴う解体や建て替えによる歴史的建造物の滅失や、地区内の狭隘道路における交通問題、防火・防災などの問題が山積している。</p> <p>鞆地区では、伝統的な街なみの保全・整備や周辺の自然景観の保全、伝統的な文化の継承などにより、鞆に暮らす人の誇りとなり、鞆を訪れる人にも愛される魅力的な景観づくりを目指している。</p>			
	道路の現況	<p>地区東側の海岸付近を走る(県)福山鞆線と福山市鞆町伝統的建造物群保存地区の中心を通り地区南側の海岸付近を走る(県)鞆松永線が地区の主な道路である。(県)福山鞆線は幅員6～10m程度と広いが、(県)鞆松永線は概ね幅員4m未満で自動車がすれ違うのは困難な状況にある。</p> <p>地区北部は密集市街地を市道が網の目のように走っているが、幅員4m以上の道路はごく一部である。地区南側は(県)鞆松永線の外は自動車が通れない小道がほとんどである。</p> <p>地区内の道路は、一部美装化を行っているが、舗装の老朽化、破損が著しく、歩行者の通行に支障のある箇所が多く見られる。</p>			
	公園等の現況	<p>地区内には公園が4箇所あるが、福山市鞆町伝統的建造物群保存地区内においては、鞆に暮らす人や訪れる人が交遊したり、休息したりする公園や広場が不足している。</p>			
	地区住民のまちづくり活動の概要	<p>望ましい鞆の将来像を共有し、住民主体となって取り組むことや、それに対する行政の支援のあり方、住民と行政が協働して取り組むことなどの具体的な方向性を示す「鞆まちづくりビジョン」の策定に向けて平成28年度からワークショップを開催している。</p>			
区域の整備に関する基本計画	整備の目標	<p>伝統的な街なみと歴史的風致を残しながら、安全で快適な生活環境を整備するとともに、地域の憩いと交流の場を創出する。</p>			
	整備の時期	平成29～33年度(5年間)			
	地区施設等の整備に関する基本事項	通路等	老朽化または破損した舗装箇所を伝統的な街なみ景観に調和する舗装方法、舗装材で修繕する。		
		小公園等	火災や自然災害等に対する一時避難場所や防火・防災に必要な設備を格納スペースを確保する。 鞆に暮らす人や訪れる人が交遊したり、休息したりする施設を整備する。		
		交流施設	街なみを保存するための拠点施設を整備する。 地区内に不足している公衆用トイレを整備する。		
		その他	消防車の進入が困難な場所等に防火施設(防火水槽、消火栓ホースの格納庫等)を整備する。 地区内の誘導や紹介等を目的とした案内板等を整備する。 地区施設等のデザインは街なみ景観に調和したデザインとする。		
	住宅等の整備に関する基本事項	住宅	地区内の歴史的建造物の保存、修理及び伝統的な街なみと歴史的風致を保全するための住宅等の景観形成に取り組む。 福山市鞆町伝統的建造物群保存地区における住宅等の修理・修景は福山市鞆町伝統的建造物群保存地区保存計画に基づき保全・整備を行う。		
敷地					
その他の事項	<p>鞆地区は福山市鞆町伝統的建造物群保存地区(8.6ha)の全てを含む区域となっている。</p>				